

・施設紹介・



### 100号館／100号館エントランスホール

本学は「全国で唯一、建築設備を専門に学べる大学」です。

新しくできた100号館では種々の建築設備が“見える化”されており、普通の建物では天井裏や壁の中に隠れて見えない、空調設備や給排水衛生設備、電気設備が見えるようになっています(放射冷暖房も含める)。



### 建築設備ショールーム

建築設備ショールームは実験室も兼ねています。

ここでは、空調設備、給排水衛生設備、電気設備について実験を行うこともできます。

# 建築・設備工学科

建築と設備について総合的に学べる  
全国唯一の学科

[https://www.kurume-it.ac.jp/gakubu/kenchiku\\_shokai.html](https://www.kurume-it.ac.jp/gakubu/kenchiku_shokai.html)



### 学科の特徴

一般的の建築系の学科では、設備の分野は基礎的な部分しか触れていません。科目数では2～3科目程度です。本学科では設備の分野は12科目あり、基礎的な内容から実務に直結した内容まで段階的に詳細な教育を行っています。

01

### 建築デザイン コース

一級建築士をめざして建築を総合的に  
学ぶことができるコースです

建築デザイン、建築構造、建築歴史、建築計画、環境工学、インテリアデザインなど建築に必要な知識を総合的に基礎から学ぶことができます。設計製図、模型作製、工学実験、CAD演習など実験・演習科目を通して、建築技術者になるための基礎を学びます。

02

### 設備デザイン コース

全国で唯一、設備について詳しく  
学ぶことができるコースです

人が居住するうえで欠かすことのできない空調設備、給排水衛生設備、電気設備などの設備について詳しく学ぶことができます。建物の冷房・暖房の負荷計算から空調設備、給水や排水負荷計算から給排水衛生設備、また建物の照明計算や電気容量計算から電気設備等、各設備の設計手法を学びます。

# 建築と設備について 総合的に学べる 全国唯一の学科

一般の建築学科では、設備の分野は基礎的部分しか触れませんが、本学の「建築・設備工学科」は、学科開設以来建築と設備の両方の教育を行っており、建築と設備について総合的に学べる全国でも唯一の学科なのです。そして建築士や管工事施工管理技士などの資格取得に特化した科目も設け、資格取得教育を推進しています。開設科目のほとんどは資格と直結しており、本学科で学ぶことにより実務に必要な資格が取得しやすくなります。



## Check

## 建築・設備工学科で身に付く力

## 建築デザインコース



建築設計、建築施工、インテリアデザイン関係の企業で働くための基礎的な知識と技術が身に付きます。また、建築デザインや構造、設備に至るまで幅広い知識が必要な建築を総合的に管理する能力の基礎が身に付きます。

## 設備デザインコース



設備会社で働くための実務に直結した“仕事能力”が身に付き、設備の設計業務から設備工事現場の施工管理業務まで、どのような技術部門に配属になっても幅広く対応できるようになります。

## PickUp 研究室

## 簡易型光ダクトの研究

池鯉鮒研究室

英国における小学校建築に関する  
計画史的研究

満岡研究室

地域の景観を観光資源とした  
持続的なまちづくりに関する研究

大森研究室

鉄筋コンクリート造柱梁接合部  
鋼板補強の実用化に関する研究

上原研究室

## 資格 学科が支援する資格

## 一級建築士

2年次から4年次にかけて、建築士対策講座をカリキュラムに組み入れて、支援しています。一級建築士の学科試験の1)計画、2)環境・設備、3)法規、4)構造、5)施工、の5つの分野について、それぞれ独立した対策講座を設けて教育しています。

●建築士(170名超)

●1級建築施工管理技士(約60名)

## 1級管工事施工管理技士

管工事施工管理技士対策講座をカリキュラムに組み入れて、支援しています。この講座では1級管工事施工管理技士の過去問題を中心に演習形式で正解を導けるようにしています。施工実務に関わる内容も多く出題されるため、施工現場の経験があり実務を知っている教員が指導し、理解を深められるように対応しています。

●1級管工事施工管理技士(卒業生の大半が取得)

## 就職 高い就職率と幅広い就職先!

毎年100%近い就職率!!

就職率 100%

就職先は建築会社と設備会社で、建築・設備工学科の名称通りとなっています。業種が明確なのが本学科の特徴です。2017年度および2018年度の就職率は100%を達成しました!

## 卒業生の就職先一例 ※青字は1部上場企業

- 九電工 ●清水建設 ●大和ハウス ●安藤ハザマ ●きんでん ●大気社
- ピース三菱 ●日本国土開発 ●セキスイハイム九州 ●新菱冷熱工業



Voice of Graduate 卒業生の声  
清水建設株式会社

私が大手ゼネコンを志望した理由は、技術研究の最先端で仕事をしたかったからと、街のシンボルを造る仕事に携わりたかったからです。就職活動では、企業情報の収集をいち早く始めるとともに、インターンシップにも積極的に参加しました。九州の大学に通学する学生は関東の学生と比べると就職活動に関する情報量が不足するため、いち早く就職活動を開始することで、希望する会社から内定をいただきました。



関 謙一郎さん  
久留米市立  
南筑高等学校出身  
2019年卒業



Voice of Graduate 卒業生の声  
高砂熱学工業株式会社

何をするにも常に応援してくださる先生方のおかげで、伸び伸びといろんなことに挑戦し、人一倍成長することができました。大学で設備工学を学ぶ中、サイエンス要素を含んだ奥深さと健康な暮らしを支えている重要性に引き込まれました。高砂熱学工業の業界No.1の技術力を駆使してニーズや世界環境等、多くの人の思いに幅広く応える設備技術者になりたいです。就活では自分の強い思いを伝えることがポイントです。



坂井 友香さん  
佐賀県立  
致遠館高等学校出身  
2019年卒業

## Topics

建築プロジェクト  
ASURA Projectがスタートしました。

ASURA(アシュラ)とは、建築・設備工学科で行われている、学生と教員が協力・協同し進めている計画系(設計やデザインなどの分野)のプロジェクトの名前です。2017年に発足し昨年まで有志のサークルという形で活動していました。その内容は、設計コンペ参加、リノベーション提案、勉強会、イベント企画などが主でした。これまでの2年間の活動で人数や実績も徐々に増え、2019年度から学科の正式なプロジェクトとして再スタートしました。新入生も迎え、本年度もさらなる活発な活動や新たな展開に積極的に挑んでいきます。